

10月から当番活動が始まりました。「今日はだれがお当番さん？」「チーターグループが終わったら、次は僕たちだよね!？」と保育者に尋ねながら自分の順番が来ることを心待ちにしている子どもたちです。お手伝いの内容もみんなで話し合い、給食の配膳の手伝いや手拭きタオルの準備をすることになりました。タオルをどの場所に置けばみんなが使いやすいかを一緒に考え、お盆に食事を配膳する時の約束事も確認しながら行っています。家庭で用意していただいたスモックと三角巾を着て、張り切って準備をする姿はとても誇らしげです。また一つできることが増え、お手伝いがみんなの役に立っている喜びを感じている様子が伝わってきます。こうした気持ちを大切にしながら過ごしていきたいと思えます。

今月は収穫感謝礼拝があります。いつも私たちと共にいて、豊かな恵みを与えてくださる神さまに感謝して礼拝の時を守ります。また、日々過ごす中でお世話になっている方々の働きを知り、花紙を使った果物を造り、心を込めてカードを制作し、届けたいと思えます。



遠足で関西学院大学
上ヶ原キャンパスの池に
遊びに行った時のこと。

Aくん「先生、お魚こっちに来たよ」
保育者「お口がパクパクしてるね」
Aくん「・・・お腹すいたから、
ご飯探してるんじゃない？」

魚の様子をじっくりと観察
しながらつぶやいたかわいい
一言でした。

10月に入ってから、みんなでハロウィンについてイメージを膨らませていき、様々な素材をつかって表現を楽しみました。「こうもりの羽を作る!」「魔法の服と帽子をつくってみたい!」とイメージしたことを形にしようと試行錯誤する姿や、友だちが作っている制作物を見て、「もっとこんな風にしてみたい」と刺激を受ける姿もありました。想像する力をたくさん使って、一人ひとりの個性が光る制作物ができあがると、役になりきってごっこ遊びを楽しむ場面もありました。今後も表現する楽しさや喜びを子どもたちと共に感じていきたいです。そして、給食ではお箸を導入しました。持ち方を確認したり、小さいおかずをつかもうと真剣な表情になったり、難しい所はスプーンやフォークに持ち替えたりしています。一人ひとりの様子を見守りながら、楽しい雰囲気の中で移行していきたいです。

今月末にはクリスマスを待ち望むアドベント期間に入ります。ひつじ組は聖歌隊としてページェントを守ります。神さまの愛に触れて、嬉しい気持ちで過ごしていきたいと思えます。



大学の芝生に行って、
ラグビーを楽しんだ時のことです。

負けてしまったチームのAくんが
悔し涙を流しているのを見て、相手
チームのBくんが一言・・・

Bくん「負けちゃったけどさ、
がんばってたやん!」

友だちの頑張りを称える言葉に、
心が温まりました。

先月はハロウィンの制作を通して色々な素材を使って、あれこれと考えながらみんなで衣装作りを楽しみました。友だちの作る様子を見て「何してるの?」「僕もやってみよう」とお互いに刺激し合いながら制作し、素敵でかわいい衣装が出来上がりました。

今月は収穫感謝礼拝があります。神さまの豊かな恵みに感謝して日々過ごせるように、また日頃お世話になっている方々に感謝の気持ちを伝えられるようみんなで礼拝の時を守りたいと思えます。

11月11日(月)には児童交流大会があります。西宮市内のたくさんの園が参加するので、小学校に行ってから出会う“未来の友だち”との出会いの場でもあります。プログラムを楽しみつつ、初めて出会う友だちとの触れ合いも大切に過ごしたいと思えます。また、その際ハンカチをご用意していただきます。これを機に、園でも就学に向けてハンカチの使い方、管理について話をしていきますので、児童交流大会以降は毎日ハンカチをお持ちください。ハンカチをしまいきますので、できるだけポケットのあるズボンで登園していただきますよう、ご協力よろしく願いいたします。



「まっかな秋」を歌い、
歌詞の「からすうり」に
ついて聞いた時の一コマ

保育者「みんな、烏瓜って知ってる？」

Aくん「わからな〜い」

Bちゃん「なんかお花かな？」

Cちゃん「わかった!カラス屋さん!!」

保育者「からす売りね…(笑)」

聞いた言葉から素直に連想する
子どもの表現に笑顔が溢れた
時間でした!!